

委託事業実施内容報告書

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 可児ミッション

1. 事業名称

外国語を母語とする保護者の子育てを地域で支える体制整備事業

2. 事業の目的

外国語を母語とする保護者が地域で安心して子育てできる体制整備を目的とする。

3. 事業内容の概要

子育て中の外国人生活者を集め、子育てに必要な日本語等を学ぶ学習会を開く。
岐阜市および可児市の2会場で行う。
その実施にあたり、検討会議を開き、地域におけるニーズや資源の活用法について討議する。
最後にシンポジウムを開催し、事業の成果と課題について地域住民らに周知させ、今後の取組に繋げる。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開催日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	2014年 6月24日 (火) 18:00～ 20:00	2時間	可児聖三一教会	各務真弓、松居勲、 横山ひろ子、山下グレン、 アビトン・フェルナンド、 ジェビー・ラマダ、 山田拓路	1) 取組1-3の方針についての意見交換 2) 全体のスケジュール	取組1の検討会議にどのような人を 招くべきか。 取組2の日本語クラスで、いかに学 習意欲の持続を図るかが課題。 取組3のシンポジウムにどのような人 を招くべきか。
2	2014年 8月31日 (日) 18:00～ 20:00	2時間	可児聖三一教会	各務真弓、松居勲、 横山ひろ子、山下グレン、 アビトン・フェルナンド、 ジェビー・ラマダ、 山田拓路	1) 取組1の報告 2) 取組2の内容について	取組2のコースのテーマ(案)は適切 か。 他に加えるべきテーマは。また、初回 のオリエンテーションで配布するアン ケートの質問項目が適切か。
3	2014年 12月2日 (火) 18:00～ 20:00	2時間	可児聖三一教会	各務真弓、 横山ひろ子、山下グレン、 アビトン・フェルナンド、 ジェビー・ラマダ、 山田拓路	1) 取組2の中間報告 2) 取組3のスケジュールと内容について	取組2で地域の人をいかに巻き込む か。 取組3をいつ行うとよいか、パネリスト を誰に設定し、参加の呼びかけをど のように行うか。
4	2015年 3月17日 (火) 18:00～ 20:00	2時間	可児聖三一教会	各務真弓、松居勲、 横山ひろ子、山下グレン、 アビトン・フェルナンド、 ジェビー・ラマダ、 山田拓路	1) 各取組についての振り返り 2) 今後の日本語教育体制整備に向けて	取組2で参加者があまり得られなかつ た教室があったが、どこに課題があつ たか。受講者の学びたいことをコース 内容に活かすにはどうすればいい か。 取組3で地域からの日本人参加者が 少なかったが、どうすれば更に地域を 巻き込めるか。

5. 取組についての報告

○取組1:外国人保護者の日本語学習および子育てに必要な知識習得機会の体制整備に関する検討会議

(1) 体制整備に向けた取組の目標

地域内での日本語教育体制、子育てに必要な知識習得機会等の充実を目指す。

(2) 取組内容

以下の検討会議を、岐阜市および可児市において、それぞれ開催。
・当該地域(岐阜市・瑞穂市、可児市・美濃加茂市)の外国語を母語とする保護者の日本語学習環境および、子育てに必要な知識習得機会の現状を把握。
・当該地域での標記体制整備に関する検討を行う。

(3) 対象者

瑞穂市/可児市の教育委員会担当者、外国人コミュニティ代表者、当該保護者、外国人支援者等

- (4) 参加者の総数 11 人
出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	4人
ネパール	人	日本	7人

- (5) 開催時間数(回数) 8 時間 (全 4 回)

- (6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2014年 7月17日 (木) 18:00～ 20:00	2 時間	可児聖三一教会	7人	フィリピン (3人) 日本 (4人)	日本語クラス の方針	外国人保護者のおかれた現状から、取組2子育て日本語クラスの方針について検討	桂川辰也 (発表者)	赤坂唯
2	2014年 7月28日 (月) 18:00～ 20:00	2 時間	岐阜聖パウロ教会	8人	フィリピン (3人) 日本 (5人)	日本語クラス の方針	外国人保護者のおかれた現状から、取組2子育て日本語クラスの方針について検討	浅野竜也氏 (発表者)	赤坂唯
3	2014年 8月23日 (土) 18:00～ 20:00	2 時間	可児聖三一教会	6人	フィリピン (3人) 日本 (3人)	日本語クラス の内容	可児市および周辺地域の日本語教育体制の現状を踏まえ、取組2子育て日本語クラスの内容を検討	アビトン・フェルナンド (発表者)	赤坂唯
4	2014年 8月24日 (日) 18:00～ 20:00	2 時間	岐阜聖パウロ教会	8人	フィリピン (4人) 日本 (4人)	日本語クラス の内容	瑞穂市および周辺地域の日本語教育体制の現状を踏まえ、取組2子育て日本語クラスの内容を検討	ジョスエ・ラマダ・ダト (発表者)	赤坂唯

- (7) 参加者の募集方法

電子メールや電話、文書での参加依頼など

- (8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

地域の外国人コミュニティのリーダー(自らも子育てをする保護者)から外国人保護者のニーズや、地域の既存の日本語教室に対する評価を聞き取った。また、各会場周辺自治体の教育委員会より担当の方を招き、学校や教育行政の側から外国人保護者に対してどのような日本語を身に付けてもらいたいと考えているのか、意見を聞き取った。

以上の情報を元に、取組2子育て日本語クラスの方針を検討した。



- (9) 取組の目標の達成状況・成果

取組2日本語クラスのカリキュラムについて、外国人保護者(受講予定者)と学校・行政等の双方の思いを汲みつつ検討することができた。学校からは「日本語のできない保護者については、分からないことがあったときの対処法を身につけ、先生に聞けるようにしてもらいたい」などの意見が聞かれ、外国人保護者のニーズとしては「日本の教育システムについて理解したい、病院で診察を受けたり、学校からの手紙を理解できるようになりたい」などの意見が聞かれた。これらの意見をカリキュラム作成時に参考とした。

- (10) 改善点について

教育委員会の方々の意見を聞くことができたのは良かったが、学校の先生も招いて意見を聞ければなお良かった。学校関係のみではなく、自治会など近所の人も巻き込むことが出来れば、取組2や3の更なる広がりにつながったと思われる。

○取組2:子育て日本語クラス

(1) 体制整備に向けた取組の目標

学校や行政がよく用いる語彙や表現を学ぶほか、学校や公共機関でのやりとりをスムーズに行えるようなコミュニケーション能力向上を目指す。

(2) 取組内容

主に子育て中の外国人保護者を対象とした日本語教室。

開講場所は①岐阜市(岐阜市周辺在住者対象)、②可児市(可児市周辺在住者対象)の2箇所。

学校との連絡や公的機関の窓口等において用いられる語彙・表現を学び、ロールプレイや実践練習を通して、実際に使えるようになることを目指した講座を開いた。書道やもちつき、弁当作りなど、日本の文化に触れるイベントも随時実施した。

(3) 対象者

岐阜市及び可児市在住の外国語を母語とする保護者等

(4) 参加者の総数 62 人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	1人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	58人
ネパール	人	日本	3人

(5) 開催時間数(回数) 64 時間 (全 32 回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2014年 9月7日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	8人	フィリピン (8人)	オリエンテーション インタビュー	コースの説明をする。その後、学習者一人ずつに対してニーズやレディネスを尋ねるインタビューを行う。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
2	2014年 9月14日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	16人	フィリピン (16人)	オリエンテーション インタビュー	コースの説明をする。その後、学習者一人ずつに対してニーズやレディネスを尋ねるインタビューを行う。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
3	2014年 9月21日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	16人	フィリピン (16人)	自己紹介	初対面のあいさつや簡単な自己紹介の方法を教え、実践する。家族の呼称、我が子のことを話す時の言い方などを学ぶ。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
4	2014年 9月28日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	18人	フィリピン (18人)	自己紹介	初対面のあいさつや簡単な自己紹介の方法を教え、実践する。家族の呼称、我が子のことを話す時の言い方などを学ぶ。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
5	2014年 9月28日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	9人	フィリピン (9人)	学校の行事 おにぎり作り	学校の1年度の流れと行事(名称と内容)について紹介する。その中から運動会を取り上げ、弁当の話をする。その後、おにぎり作りを体験し、作り方を学ぶ。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
6	2014年 10月5日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	13人	フィリピン (13人)	学校の行事 おにぎり作り	学校の1年度の流れと行事(名称と内容)について紹介する。その中から運動会を取り上げ、弁当の話をする。その後、おにぎり作りを体験し、作り方を学ぶ。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
7	2014年 10月5日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	日本のお弁当	日本のお弁当文化について知る。その後、数種類のおかずを作り、弁当箱に盛り付ける体験をする。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
8	2014年 10月19日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	14人	フィリピン (14人)	ひらがな読み書き 学校の先生との会話	ひらがな50音の読み書きを確認する。学校の先生との会話(電話で子どもの休みの連絡をする、等)をロールプレイで練習する。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
9	2014年 10月26日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (4人) 日本(1人)	街で見かける漢字 習字体験	街でよく見かける漢字の確認。見て意味がわかるようにカルタなど練習。その後、漢字に親しむため、好きな言葉を日本語訳して筆で書く体験をする。	箕浦広美	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
10	2014年 11月2日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	14人	フィリピン (14人)	濁音・拗音等 習字体験	ひらがなの濁音・半濁音・拗音の読み書きを確認する。その後、漢字に親しむため、好きな言葉を日本語訳して筆で書く体験をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
11	2014年 11月2日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	6人	フィリピン (6人)	漢字の読み方や言葉の意味を尋ねる	漢字の読み方や意味を日本人に尋ねる練習をしながら、よく見かける漢字の意味を学ぶ。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯

12	2014年 11月9日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	16人	フィリピン (16人)	カタカナ、身近な漢字 学校からの手紙	カタカナの付く言葉、身近な漢字を読む練習をする。 学校からの手紙から、必要な情報を読み取り、理解する練習をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
13	2014年 11月9日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	学校の持ち物 学校へ電話する	学校へ持っていく物について説明。 名称を覚える。学校の先生との会話(電話で子どもの休みの連絡をする、等)をロールプレイで練習する。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
14	2014年 11月16日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	19人	フィリピン (19人)	日本のお弁当	日本のお弁当文化について知る。 その後、数種類のおかずを作り、弁当箱に盛り付ける体験をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
15	2014年 11月16日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	学校からの手紙	学校からの手紙から、必要な情報を読み取り、理解する練習をする。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
16	2014年 11月23日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	9人	フィリピン (9人)	病院に行く	病院を探すため人に尋ね、院内で問診票を書き、医師に自分の症状を説明する場面をロールプレイ形式で練習する。また、薬局で薬を買う練習をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
17	2014年 11月23日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	申込書を書く	申込書に必ず書いてある住所、氏名、生年月日、電話番号などの漢字を学び、日本語で記入できるように練習する。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
18	2014年 11月30日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	20人	フィリピン (20人)	中間テスト	これまで学んできたことを確かめるテストを行う。 答案の回収はせず、自分で答え合わせをするセルフチェック形式で行う。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
19	2014年 11月30日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	6人	フィリピン (6人)	市役所での手続	市役所で住民票を申請する手続をロールプレイで練習する。実際に周りの人に質問をしながら申請書に必要な事項を記入してみる。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
20	2014年 12月7日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	21人	フィリピン (18人)、ブラジル (1人)、日本(2人)	防災について話す やさしい日本語	可児市役所からの講師を招き、防災に関する簡単なレクチャーを受ける。その後、学習者自身の防災について互いに話し合う。また、やさしい日本語の紹介をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
21	2014年 12月7日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	3人	フィリピン (3人)	病院に行く	病院を探すため人に尋ね、院内で問診票を書き、医師に自分の症状を説明する場面をロールプレイ形式で練習する。また、薬局で薬を買う練習をする。	箕浦広美 山田拓路	赤坂唯
22	2014年 12月14日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	11人	フィリピン (11人)	行政の仕組み	役所で使われる語彙について学ぶ。よく使われる漢字については読めるようにする。また、役所の部課の成り立ちについての説明をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
23	2014年 12月14日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	4人	フィリピン (4人)	年賀状を書く	はがき(年賀状)の書き方を知る。宛先、相手の住所、自分の住所、名前を日本語(漢字)で書く練習をする。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
24	2014年 12月21日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	7人	フィリピン (7人)	市役所での手続	住民票交付申請書を日本語で書く練習をする。その後、実際に市役所へ行って、自分で住民票を取得してみる。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
25	2014年 12月21日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	8人	フィリピン (8人)	日本の歌を歌おう	日本の歌(クリスマスの歌など)を歌って楽しむ。体と言葉を使ったゲームを楽しむ。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
26	2015年 1月11日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	14人	フィリピン (14人)	日本の冠婚葬祭	日本の結婚式や葬式の文化を知る。また、友人あてのバースデーカードを日本語で書いてみる。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
27	2015年 1月11日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	日本のお正月	お正月の紹介。こどもの抱負(がんばりたいこと)を各自書く。伝統的な正月の遊びの福笑いを楽しみながら、人の外見をあらわす表現を学ぶ。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯
28	2015年 1月18日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教会	6人	フィリピン (6人)	職場での会話	職場での上司との会話を、ロールプレイ形式で練習する。その中で使われる依頼の表現について、テ形の使い方を中心に説明する。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
29	2015年 1月18日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	5人	フィリピン (5人)	荷物を送る 再配達依頼 返品・交換依頼	荷物を送る、再配達を頼む、商品の返品、交換を頼む等の表現をロールプレイで練習する。	箕浦広美 山田拓路	ジェピー・ラマダ 赤坂唯

30	2015年 1月25日 (日) 15:00～ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ 教会	6人	フィリピン (6人)	確認ゲーム 修了式	これまで学習したことの確認をゲームを通して行う。 修了証書を授与する。	箕浦広美 山田拓路	ジェビー・ラマダ 赤坂唯
31	2015年 2月1日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教 会	8人	フィリピン (8人)	もちつき	日本の文化であるもちつきの説明をした後、実際にもちつきを体験をする。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン
32	2015年 2月8日 (日) 12:00～ 14:00	2時間	可児聖三一教 会	11人	フィリピン (11人)	確認テスト 修了式	本コースで学んできたことの確認テストを行う。 修了証書を授与する。	山田拓路 横山ひろ子	アビトン・フェルナンド 山下グレン

(7) 参加者の募集方法

チラシをフィリピンレストランや国際交流協会等に設置、facebookにて告知

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)



①



②



③

- ① おにぎり作りを行った。学校の遠足等でお弁当を作るときに役立ててもらうため。
- ② 市役所で実際に住民票を取得してみた。住所、氏名、生年月日、身分証明書など行政機関等で使われる語彙を学習した後の実践として。
- ③ 書道体験。漢字に親しむきっかけとして、自分の好きな言葉を英語から日本語に訳して漢字で書いた。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

【可児】受講者数36人、平均13.25人／回、20時間以上参加者10名

【岐阜】受講者数22人、平均 6.31人／回、20時間以上参加者 5名

アンケート(任意・無記名)

【可児】(n=7)

1. この日本語クラスはいかがでしたか？
とても良い(4名) 良い(3名) 悪くない(0名) 良くない(0名)
2. 日常生活に役立つと感じましたか？
はい(5名) すこし(1名) まだ感じない(1名)
3. 一番おもしろかったテーマは何ですか？
料理、実践的な活動(弁当作り、もちつきなど)、書道、実践会話
4. 一番つまらなかったテーマは何ですか？
なし
5. もし次のコースに参加するなら何を学びたいですか？
会話、文法、日本の伝統文化・宗教、今回と同じ内容

【岐阜】(n=6)

1. この日本語クラスはいかがでしたか？
とても良い(6名) 良い(0名) 悪くない(0名) 良くない(0名)
2. 日常生活に役立つと感じましたか？
はい(6名) すこし(0名) まだ感じない(0名)
3. 一番おもしろかったテーマは何ですか？
学校について、市役所について
4. 一番つまらなかったテーマは何ですか？
なし
5. もし次のコースに参加するなら何を学びたいですか？
漢字・カタカナ・ひらがなを書く練習

(10) 改善点について

可児教室は32時間のうち20時間以上参加した受講者数が10人だったのに対し、岐阜は5人だった。アンケートを見れば継続参加した人の満足度は高かったことがうかがえるため、開講の時間や場所をより参加しやすいものにすれば継続参加者の得られる教室となる可能性があると考えられる。

テーマについては、アンケートによれば、今回のコースでおもしろかったのは実践活動を伴うものという意見が多かったが、次回学びたいことを問うと、漢字や文法など座学をしっかりやりたいという意見が多かった。

今回は、生活でよく使う語彙を学び、ロールプレイや実践で練習することが中心であったが、次回は文字や文法を中心としたカリキュラムに、時々実践活動を入れて会話練習等を行うという方法が良いのではないかと考える。

○取組3:シンポジウム

(1) 体制整備に向けた取組の目標

当事業を行うに至った背景と具体的な取り組み、外国人保護者の思いを地域住民や学校・行政関係者に知ってもらい、外国人保護者にも子育てのしやすい地域をつくるための更なる取り組みにつながるアイデアを得ることを目標とする。

(2) 取組内容

他の取り組みに関する報告を行ったのち、受講者と学校・行政関係者、日本語教育に携わる方、および取組の担当者らによるパネルディスカッションを行った。

(3) 対象者

地域の住民、日本人保護者、学校・行政関係者、講座参加者等

(4) 参加者の総数 38 人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	26人
ネパール	人	日本	12人

(5) 開催時間数(回数) 4 時間 (全 2 回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	2015年 3月1日 (日) 12:00~ 14:00	2時間	可児聖三一教会	16人	フィリピン(7人) 日本(9人)	取組の紹介 と感想 今後に向けて	取組1-2の報告 パネリストの感想、受講者の感想 今後に向けての課題	滝川直樹先生 磯谷琢也さん 各務真弓さん	赤坂唯
2	2015年 3月15日 (日) 15:00~ 17:00	2時間	岐阜聖パウロ教会	24人	フィリピン(19人) 日本(5人)	取組の紹介 と感想 今後に向けて	取組1-2の報告 パネリストの感想、受講者の感想 今後に向けての課題	山崎静宗さん ラマダ・ジョス エ・ダトさん 箕浦広美さん	赤坂唯

(7) 参加者の募集方法

チラシ、受講生への口頭での案内、facebook・ブログで案内

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)



(可児)



(岐阜)

取組1-2の様子を多くの写真とともに紹介。その後、パネリスト、取組2受講者、地域住民からそれぞれ意見が出された。地域の日本語教育関係者や行政関係者と、受講生である外国人生活者が、それぞれの抱える課題やアイデアを分かち合う機会となった。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

外国人生活者(受講生)の参加が多く得られ、パネリストである日本語教育・行政等関係者に生の声を伝えられる機会となった。

一方、地域住民である日本人の参加はほとんど得られなかった。

(10) 改善点について

地域の日本人コミュニティにいかにアプローチしていくかが課題である。自治会や学校のPTAなどでキーパーソンを見つけることが出来れば、芋づる式に多くの地域住民と出会うことができるのではないかと考える。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

外国語を母語とする保護者が地域で安心して子育てできる体制整備を目的とする。

(2) 事業目的の達成状況

取組2子育て日本語クラスに、先述の報告の通りの参加者が得られた。

また、アンケート結果から、コース内容は概ね満足を得られたと言って良いと思われる。

可児教室においては、中間と最後に簡単なテスト(受験は任意)を行った所、満点やそれに近い点数を取った受講者がいた。そのことから、概ね、外国語を母語とする外国人生活者が、学校との連絡、病院での受診、役所での手続きなど、子育てにおいて必要である日常生活の会話の基本をある程度身に付けられたとすることができるだろう。

また、取組3シンポジウムを通して、地域の日本語教育・行政等の関係者と、外国人生活者(取組2受講者)が生声を聴き合えたことは、安心して子育てできる体制整備への一歩となったと考えられる。

各取組を通して、岐阜市国際課、瑞穂市教育委員会、可児市教育委員会、可児市役所地域振興課、可児市国際交流協会等から会議への参加や講師・パネリストなどとして協力を得られるなど、連携の基礎を築くことができた。

(3) 地域における事業の効果、成果

入園・就学などの際、保護者の日本語力が不足していたり、日本の教育制度に関する知識が無かったりすると、手続きが円滑に進まず、時にそれが当該地域で不就園・不就学の子どもを生み出す原因となっている。また、不就園・不就学に至らないまでも、学校等の連絡がうまく行かなかったり、学校からの手紙が理解できない、言葉が通じないから子どもを病院に連れていけないといった課題が山積している。

取組1検討会議を通して、地域の教育や行政の関係者とこうした状況を共有した。その上で、取組2子育て日本語クラスについて、外国人保護者の子育てへの不安を軽減させ得る教授内容を検討した。

そして取組2子育て日本語クラスを実施した。先述のアンケート結果などを見れば、多くの受講者が「日常生活に役に立った」と回答している点から、子育てへの不安をいくらか軽減させることにつながったと言えるだろう。

取組3シンポジウムでパネリストである日本語教育・行政等関係者に生の声を伝えられ、今後の体制整備に繋がる足がかりとなる機会であったと考えている。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

取組2で可児教室は比較的多数の参加者が得られたが、岐阜教室は参加率が低かった。参加希望者は多数いたが、時間の都合がつかなかったり、場所が合わなかったりして、参加できなかったとのことであった。

また、どの取組でも、ある程度の機関とは連携が図れたが、地域で子育てをしている日本人生活者などとの繋がりを築くことは殆どできなかった。

ii 今後の課題

日本語教室は内容もさることながら、時間や場所の条件を受講希望者のニーズとマッチさせることが課題である。

また、地域の日本人コミュニティにいかに関わり合いしていくかも課題である。

iii 今後の活動予定

今回参加希望者の多かった瑞穂市や大垣市などで教室開講を予定。開講日時についても、参加希望者と丁寧に調整する。

地域のバザーに参加する際、今度は外国人保護者が日本人保護者らにフィリピン料理を教える予定。共同作業を通して、地域との自然な繋がりを育みたい。

(5) その他参考資料

日本語についてのアンケート

このクラスの教師だけが見ます。

- ① 名前：
呼んでほしい呼び方：
- ② 今まで日本語が使えるなくて困ったことはありますか。
ある（例えば：_____）
ない
- ③ いつもどんな場面で日本語を使いますか、また必要になりますか。
- ④ 何が得意ですか。何が苦手ですか。
聞く： とても得意 ・ 少し得意 ・ 普通 ・ 少し苦手 ・ とても苦手
話す： とても得意 ・ 少し得意 ・ 普通 ・ 少し苦手 ・ とても苦手
読む： とても得意 ・ 少し得意 ・ 普通 ・ 少し苦手 ・ とても苦手
書く： とても得意 ・ 少し得意 ・ 普通 ・ 少し苦手 ・ とても苦手
- ⑤ この教室以外に、日本語を覚えたり練習したりするチャンスがありますか。
はい： どうやって？ _____
いいえ
- ⑥ どんな勉強の方法が好きですか。
（ ）聞いて覚える （ ）単語や例文を暗記する
（ ）見て覚える （ ）会話をたくさんする
（ ）書いて覚える （ ）ロールプレイ
（ ）言って覚える （ ）母語で説明を聞く
（ ）その他_____
- ⑦ 日本語ができるようになったら、なにがしたいですか。
給料の良い仕事に就く ・ 自分のやりたい仕事に就く ・ 日本人の友人を作る
その他（_____）
- ⑧ 日本語の勉強以外で、日本でやりたいことは何ですか。
- ⑨ 別紙「生活上行為の事例の一覧」を見て、勉強したい項目（＝日本語でできるようになりたいこと）の番号に○をつけて下さい。

その他の意見・要望

ありがとうございました。

FREE TUITION !

Japanese Class for PARENTS

The orientation will be held on

Sep.7 Sun.

3:00pm

at the St. Paul's Church Hall
KIBOU Kyoushitsu classroom
Gifu-shi, Koganemachi 4-27

You can improve your Japanese skills in 5 months.

Japanese teachers will teach you not only HIRAGANA but also KANJI, Conversation, and more.

The class will start from September 21.

At first, please attend the orientation of this course. Please call or text the following

Jeppie Ramada :

080-3285-8279

Nihongo Class for parents and adults

Lessons will include:

- Communicating with your child's school such as calling in sick, late or absent
- Learning ways to help your child's homework
- Learning basic school terminology
- Improving your communication skills

Starts September, 2014

Date	Subject/Activity	Date	Subject/Activity	Time/Venue
Sep. 14	Orientation	Nov. 30	Lesson 9	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Sep. 21	Lesson 1	Dec. 7	Lesson 10	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Sep. 28	Lesson 2	Dec. 14	Lesson 11	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Oct. 5	Lesson 3	Dec. 21	Lesson 12	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Oct. 19	Lesson 4	Jan. 11	Lesson 13	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Nov. 2	Lesson 5	Jan. 18	Lesson 14	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Nov. 9	Lesson 6	Jan. 25	Lesson 15	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Nov. 16	Lesson 7	Feb. 1	Lesson 16	AKM Center/ 12NN~ 2PM
Nov. 23	Lesson 8	Feb. 15	Symposium	AKM Center/ 12NN~ 2PM

Please note that the date and time are subject to review during the orientation.

外国語を母語とする保護者も 子育てしやすい地域をつくるための シンポジウム

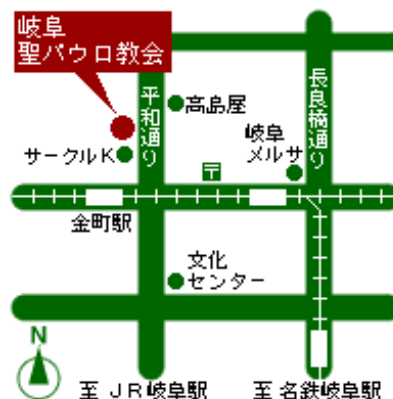
外国語を母語とする保護者を始めとした外国人住民の方々が、2014 年 9 月から本年 2 月にかけて、「子育てに必要な日本語」を学びました。その様子を写真でご紹介します。

その後、同じこの地域で生活する外国人と日本人の住民同士で、子育てのしやすい地域づくりと、子育てに必要な日本語学習の有り様について、語り合ひましょう。通訳を介して、もしできれば少しでも日本語で、お互いの思いを分かち合ひたいと思います。

日 時：2015 年 **3 月 15 日** (日) 15:00-17:00

場 所：岐阜聖パウロ教会 (岐阜県岐阜市金町 4-27)

対 象：岐阜市在住の方、日本語教育や多文化共生に興味のある方など、どなたでもご参加ください。



プログラム (予定)

1. 挨拶・紹介 (10分)
2. 日本語コースの取組を写真などで紹介 (30分)
3. パネリストの皆様よりコメント (30分)
4. 受講生および会場の皆様より感想 (40分)
5. まとめ・閉会の挨拶 (10分) *全て通訳込の時間です。



外国語を母語とする保護者も 子育てしやすい地域をつくるための シンポジウム

外国語を母語とする保護者を始めとした外国人住民の方々が、2014年9月から本年2月にかけて、「子育てに必要な日本語」を学びました。その様子を写真でご紹介します。

その後、同じこの地域で生活する外国人と日本人の住民同士で、子育てのしやすい地域づくりと、子育てに必要な日本語学習の有り様について、語り合しましょう。通訳を介して、もしできれば少しでも日本語で、お互いの思いを分かち合いたいと思います。

日 時：2015年 **3月1日**（日） 12:00-14:00

場 所：可児ミッション（岐阜県可児市今渡 1012-1）

対 象：可児市在住の方、日本語教育や多文化共生に興味のある方など、どなたでもご参加ください。



プログラム（予定）

1. 挨拶・紹介（10分）
2. 日本語コースの取組を写真などで紹介（30分）
3. パネリストの皆様よりコメント（30分）
4. 受講生および会場の皆様より感想（40分）
5. まとめ・閉会の挨拶（10分）*全て通訳込の時間です。

